

令和2年度 第4回 経営協議会 議事要録

日 時 令和2年11月26日（木）15:00～16:55

場 所 ※ ビデオ会議システムにより開催

（構 成 員）益議長，石田委員，和泉委員，井戸委員，河村委員，久間委員，高橋委員，佐藤委員，
水本委員，渡辺委員，藤野委員，川端委員，小山委員

（構成員以外）小倉監事，榎並学長相談役，三原副学長，岩附副学長，井村副学長，桑田副学長，
屋井副学長，伊東副学長，関係部課長・事務長

○ 令和2年度第3回経営協議会議事要録（案）の承認

○ 審議事項

1. 令和2年度人事院勧告（令和2年10月7日勧告及び令和2年10月28日勧告）への対応方針について

佐藤理事・副学長から，資料1に基づき，令和2年度の人事院勧告への対応について説明があり，審議の結果，これを了承した。

○ 報告事項

1. 指定国立大学法人構想の進捗状況報告について

佐藤理事・副学長から，資料2に基づき，令和2年度の指定国立大学法人構想の中間進捗状況トピック案について説明があった。

【主な意見等】

- ・長期的視点に基づく基礎研究機構の構築で，基礎研究に対するファンドが増えている。JST，NEDOの競争的資金が多いが，東工大が組織的に獲得する活動があれば良いと思う。
- ・B2Dプログラムについて，学生同士の横の繋がり，将来には縦の繋がりという説明があったが，どのようなことを目指しているのか。
 - 学士課程2年から博士を目指すプログラムで，一般の学生とは少し違う道を歩く形であるため，同じ道を歩く仲間同士で前学期と後学期の1回ずつ年2回集まり，お互いの研究室などについて意見交換する機会を与えるものである。今年は1期生しかいないが，いずれ博士になった学生がいれば，新しくB2Dに入った学生に対して自身の経験を伝えて不安を取り除くような機会にしたい。
- ・田町キャンパス再開発について，アフターコロナの時代を睨むと少し今までと様相が変わった感じがするが，このまま進めていくのか。
 - アフターコロナを見据える必要があるため，その時代にあった提案を盛り込んで進めて行こうと考えている。

2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告について

佐藤理事・副学長から、資料3-1から資料3-3に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる各国立大学法人の適合状況等の報告及び公表等について説明があった。

3. 令和元事業年度における剰余金を目的積立金とすることについて

藤野理事・副学長から、資料4に基づき、令和元事業年度における剰余金を目的積立金とすることについて報告があった。

4. 資金の運用状況に関する報告について

藤野理事・副学長から、資料5-1及び資料5-2に基づき、国立大学法人東京工業大学余剰金運用取扱細則第26条第3項の規定により、資金の運用状況について報告があった。

○ 意見交換事項

1. 第4期中期目標・中期計画策定にあたるステークホルダーへの意見聴取について

佐藤理事・副学長から、資料6に基づき、10月1日（木）開催の本会議において、第4期中期目標期間（2022～2027年度）における中期目標・中期計画の策定に向けて意見交換を行ったが、その際の指摘事項を踏まえて整理したため、あらためて本協議会構成員からご意見をいただきたい旨説明があった後、種々意見交換が行われた。

【主な意見等】

- ・東工大がやるべきことは研究開発で世界の先端に行くということと、イノベーションの創出やスタートアップ企業を作っていくこと、人材を育成するということが等だが、これを実現するためには資金が必要になるので、財務面の強化が必要。
- ・人類とか世界、国際社会というような言葉が出て来ていない。研究で世界トップ・世界水準を目指すとか人類社会に貢献する研究を出すとか、人材育成であれば留学生の受入れを拡大するとか、こうした視点をどこかに入れると東工大らしいのかと思う。
- ・理系と文系の融合分野も含めて感心を持つ違う層に働きかけ、イノベーションを起こす豊かな人たちを惹きつけていくためには、留学生や国内にいる女子学生・生徒たちへの積極的な働きかけが必要ではないか。

○ その他

1. 次回開催について

学長から、今回は、令和3年1月28日（木）10:00から、ビデオ会議システム（Zoom）により開催する旨の案内があった。

以上

資 料

1. 令和2年度人事院勧告（令和2年10月7日勧告及び令和2年10月28日勧告）への対応方針（案）について

2. 指定国立大学法人構想の進捗状況報告について（中間報告）
- 3-1. 国立大学法人ガバナンス・コード
- 3-2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる各国立大学法人の適合状況等の報告について（報告）
- 3-3. 「国立大学法人ガバナンス・コードにかかる各国立大学法人の適合状況等の報告」に関するFAQ
4. 令和元事業年度における剰余金を目的積立金とすることについて
- 5-1. 資金の運用状況に関する報告について
- 5-2. （別添）資金運用状況について（2020年4月～6月運用分）
6. 第4期中期目標・中期計画骨子メモ